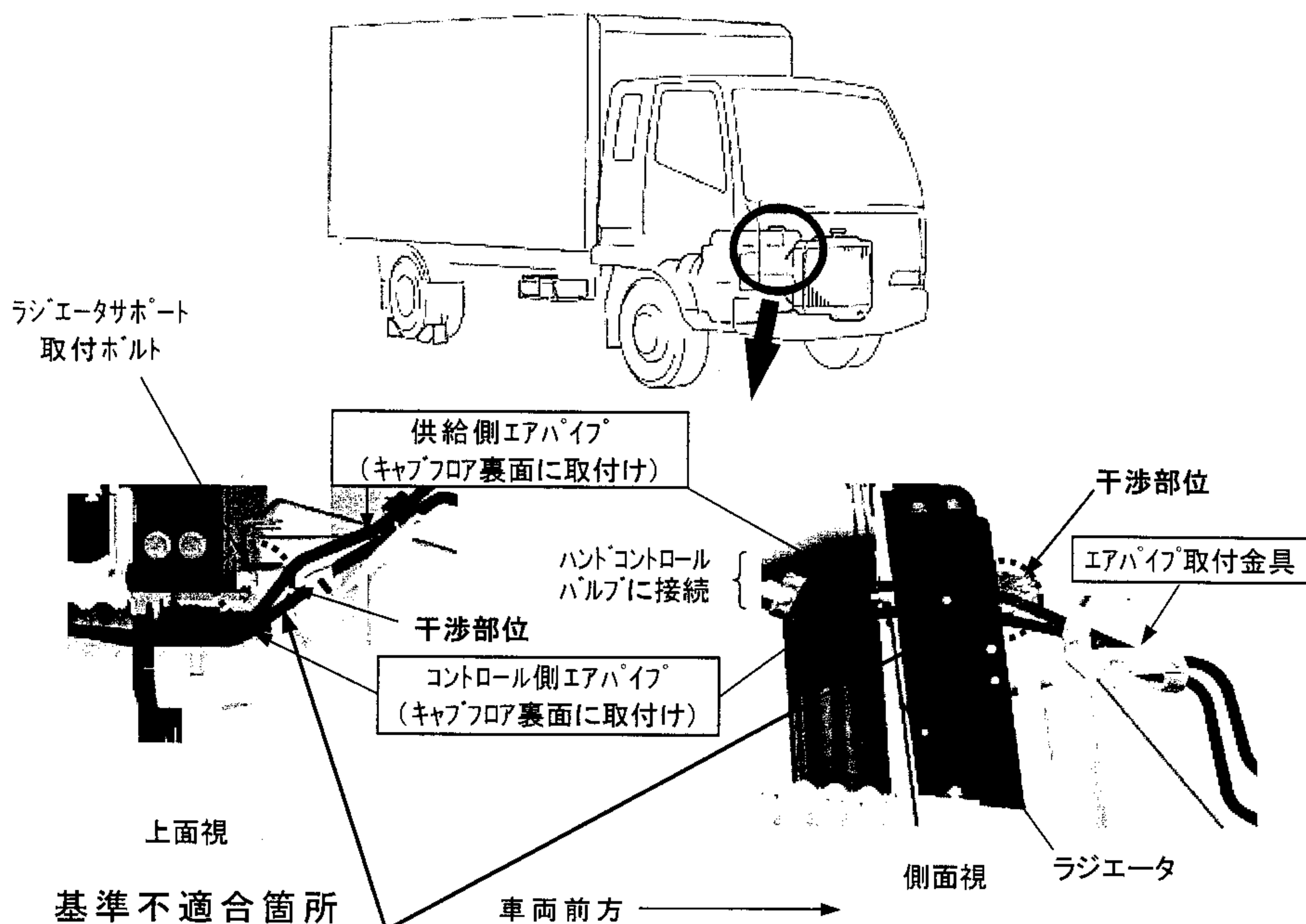


改善箇所説明図

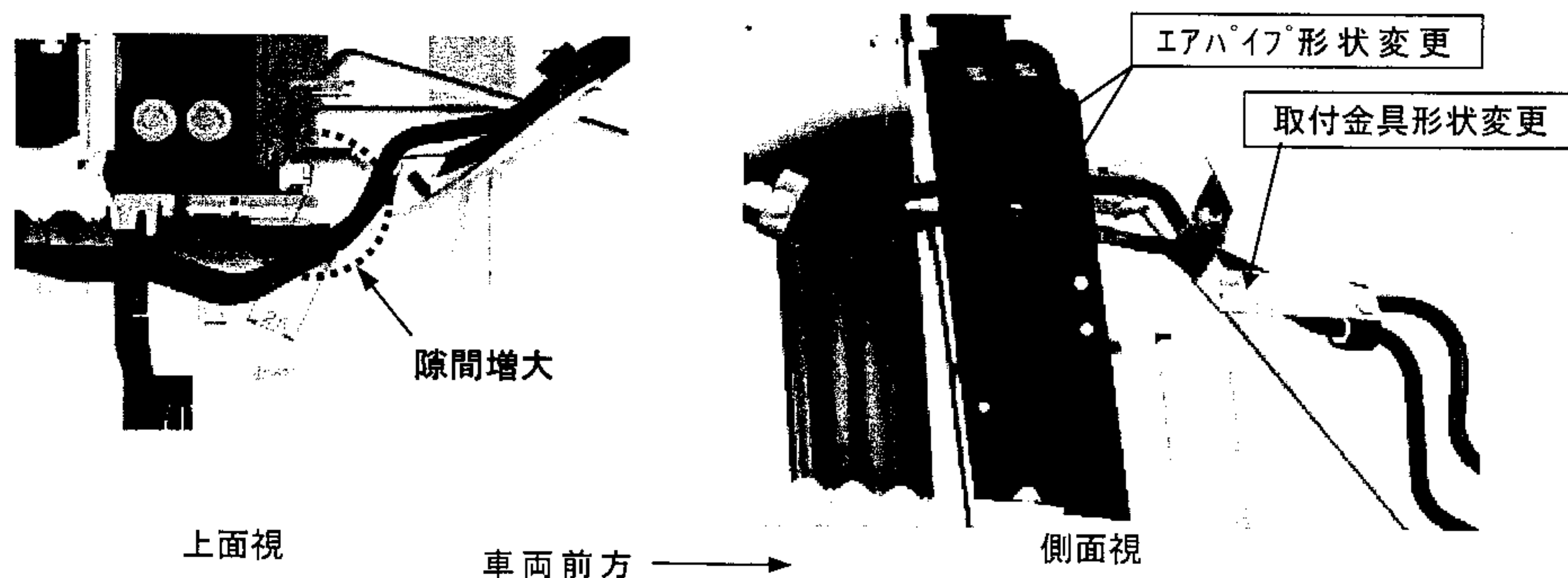


駐車ブレーキを操作するバルブ(ハンドコントロールバルブ)に接続しているエアパイプとラジエータの支持金具を取付けているボルトとの隙間が不適切なため、走行中に当該パイプとボルトが干渉するものがある。そのため、そのまま使用を続けると当該パイプに穴が開いてエアが漏れ、最悪の場合、駐車ブレーキが予期せず作動するおそれがある。

注：□ は、交換部品を示す。

改善内容

全車両、当該ハンドコントロールバルブに接続しているエアパイプ(2本)及びパイプ取付金具を対策品と交換する。



識別：作業完了車には、パイプ取付金具に約Φ10 mmの白ペイントを塗布する。